

Injury Alert（傷害速報）類似事例

傷害速報 No.28 電気ケトルによる熱傷の類似事例 1

事 例	年齢： 10 か月 性別：男
傷害の種類	熱傷
原因対象物	電気ケトル
臨床診断名	右下肢第 2 度熱傷
発生年月 日・時刻	2012 年 11 月 21 日 午後 7 時 00 分頃
発生時の詳しい様子 と 経緯	父親（イラストレーター）が自宅内で仕事場に行っている部屋にて発生。父親と 3 歳になる兄がいた。夕食でお湯を使うため、電気ケトルを普段は使用しない父親の仕事場の床において使用していた。3 歳の兄が夕食の準備ができたことを伝えるにきたが、その陰に患児がいた。父親によると、兄の陰になっていたためはっきりと見えなかったが、患児は床においた電気ケトルに手をかけてつかまり立ちをし、それを倒してしまった模様。沸き立ての熱湯が右下肢を中心にかかり受傷した。
治療経過と予後	受傷後すぐに流水で患部をひやし、同時に救急要請。救急車はまもなく自宅に到着したが、30 分程かけても収容先が見つからず、遠方ではあるが当院へ搬送となった。当院到着時の状態は右下肢前面（主に膝から足にかけて）を中心にした 2 度熱傷（写真）で、一部飛び散ったお湯によるものと思われる小さい 2 度熱傷が上腹部や左下肢にもみられた。全体の範囲は体表面積の 4%程度と判断した。熱傷に対する処置を試行。外来でのフォローとしたが、当院までの通院は遠方であるため難しく、自宅近くの医院に紹介となった。



Injury Alert (傷害速報) 類似事例

傷害速報 No.28 電気ケトルによる熱傷の類似事例 2

事例	年齢： 10 か月 性別：男 体重： 8.3 k g
傷害の種類	熱傷
原因対象物	電気ケトル (2年前に購入したもの)
臨床診断名	両前腕第2度熱傷 (体表面積の約5%程度)
発生状況	発生年月日・時刻 2012年 12月 6日 午前 6時 50分
	発生時の詳しい様子と経緯 自宅の居間にて受傷。母親は家族の朝食および弁当の準備で忙しくしていた。普段はキッチンの高いところに電気ケトルをおいているが、その日は食事の準備で場所が必要なため、たまたま居間の床においていた。患児は3歳の兄と同室におり、前腕部を床につくようにハイハイをしていた模様。激しく泣く声に気付いて母親が居間に駆け込んだところ、電気ケトルが倒れており、熱湯の中に患児がいた。すぐ保冷剤で冷やし自分で受診先を探したがみつからず、救急要請となった。
治療経過と予後	当院へは30分程かけて搬送。来院時両側前腕部、左手掌 (おもに尺側)、頸部および上腹部に水疱形成を認めた。初診時に水疱を可及的に破蓋し除去、また保湿を図った。その後外来にて継続治療中である。普段はこどもの手の届くところに電気ケトルをおかないように注意しているが、朝の忙しい時間帯にほんの少しの時間目を離れた隙の出来事であった。



左前腕部



右前腕部